

# 令和 6年度予算見積調書

課室名: 生産振興課  
 担当名: 花き・果樹・特産・水産担当  
 内線: 4151 (単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P75	水産研究所試験研究費			一般会計	農林水産業費	畜糸特産及び	水産研究費	水産研究所費		
事業期間	平成12年度～	根拠法令	内水面振興法第十一条～第十四条			針路	12 儲かる農林業の推進	SDGsゴール 2, 15		
					分野施策	1202	強みを生かした収益力のある農業の確立	SDGsターゲット 2-3, 15-1, 15-8		
1 事業の概要	観賞魚の品質向上や食用魚の安定生産及び魚影豊かな川を創出するための試験研究を実施する。			5 事業説明						
	ア 埼玉ブランドとなる品種の育成と普及 6,788千円			(1) 事業内容						
	イ 省力、低コスト、高品質生産技術の開発 4,031千円			ア 埼玉ブランドとなる品種の育成と普及 6,788千円						
	ウ 地域の特性を生かした技術開発と指導 2,494千円			イ 省力、低コスト、高品質生産技術の開発 4,031千円						
				ウ 地域の特性を生かした技術開発と指導 2,494千円						
2 事業主体及び負担区分	ア (県10/10)			(2) 事業計画 (目標、達成水準、今後の計画等)						
	イ (県10/10)、(団体10/10)			ア 特徴ある観賞魚の育種開発と親魚の育成及び優良種苗の供給 2課題(うち新規 0)						
	ウ (県10/10)、(国1/2・県1/2)、(団体10/10・県0)			イ 産官学と連携したワクチン開発、省力、低コスト、高品質生産技術の開発 2課題(うち新規 0)						
3 地方財政措置の状況	なし			ウ 外来魚・カワウ駆除対策、地域ごとの魚類資源再生手法の研究 4課題(うち新規 0)						
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×12人=114,000千円			(3) 事業効果						
				試験研究を実施することで、観賞魚の品質向上や食用魚の安定生産及び魚影豊かな川の創出が図られる。						
				【活動指標(アウトプット)】						
				ア キンギョ耐病系種苗の配布 10戸/年						
				イ 個別養殖指導等による技術の普及 50件/年						
				ウ 魚類資源状況の把握及び漁場環境の維持 延べ50か所/年						
				【成果指標(アウトカム)】						
				ア キンギョ耐病系種苗を導入した生産者割合の増加 70%						
				イ 養殖生産の安定化、新規生産者の確保 2件/年						
				ウ 県内河川等で採捕される魚の増加 漁獲量206トン/年						
				(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況						
				国立研究開発法人(水産研究・教育機構等)、都道府県、大学、民間企業や養殖業者と共同して国庫資金等を活用して研究開発を実施する。また、水産業関係団体民間企業から委託を受け、問題解決のための試験研究を行う。						
予算額		財源内訳							一般財源	前年との対比
		国庫支出金	財産収入	諸収入						
決定額	13,313	200	5,500	4,003				3,610	△3,819	
前年額	17,132	200	5,500	5,626				5,806		

## 事業内訳書

事業名	水産研究所試験研究費		
単位事業名	埼玉ブランドとなる品種の育成と普及	予算額	6,788千円

○歳入 (単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
財産収入・ 生産物売払収入	5,500	0	魚類売り払い収入 5,500千円 水産研究所 キンギョ、ホンモロコ等
一般財源	1,288	△878	
合計	6,788	△878	

○歳出 (単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	139	△17	現地指導 200円×2人×85回 連絡調整 2,480円×2人×3回 技術情報収集 3千円×1人×6回 県外旅費 36千円×1人×2回
需用費	6,124	△895	試験研究消耗品費 460千円 試験研究燃料費 103,950円 試験研究光熱水費 3,897,450円 試験研究修繕費 150千円 試験研究飼料費 1,511,250円
役務費	510	39	切手 84円×235枚 電話代 10円×3千円 宅配便代 2,500円×12回

単位事業名	埼玉ブランドとなる品種の育成と普及	予算額	6,788千円
-------	-------------------	-----	---------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
			給水ポンプ代 30千円×1回 市場手数料 200千円×2事業
負担金、補助及び交付金	15	△5	排水負担金 15千円
合計	6,788	△878	

単位事業名	省力、低コスト、高品質生産技術の開発	予算額	4,031千円
-------	--------------------	-----	---------

○歳入 (単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
諸収入・雑入	3,003	△923	雑入 3,003千円
一般財源	1,028	△1,233	
合計	4,031	△2,156	

○歳出 (単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容

単位事業名	省力、低コスト、高品質生産技術の開発	予算額	4,031千円
-------	--------------------	-----	---------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	50	△36	現地指導 200円×2人×37回 事業調整・打ち合わせ 2,480円×1人×2回 技術情報収集 3千円×2人×5回
需用費	3,968	△2,106	試験研究消耗品 1,539千円 試験研究燃料費 23,100円 試験研究印刷製本費 1千円 試験研究光熱水費 1,634,985円 試験研究飼料費 768,750円
役務費	13	△14	切手 84円×80枚 電話代 10円×625回
合計	4,031	△2,156	

単位事業名	地域の特性を生かした技術開発と指導	予算額	2,494千円
-------	-------------------	-----	---------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 蚕糸特産及び水産業費補助金	200	0	水産振興対策費交付金 200千円 補助率 定額

単位事業名	地域の特性を生かした技術開発と指導	予算額	2,494千円
-------	-------------------	-----	---------

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
諸収入・ 蚕糸特産及び水産業受託事業収入	1,000	△700	試験研究受託事業収入 1,000千円 (公財) 日本釣振興会、ほか2団体から
一般財源	1,294	△85	
合計	2,494	△785	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	231	△22	現地指導 200円×385回 連絡調整 2,480円×1人×8回 県外旅費 136千円
需用費	2,253	△747	試験研究消耗品費 1,616,880円 試験研究燃料費 119,790円 試験研究印刷製本費 4千円 試験研究光熱水費 136,238円 試験研究飼料費 375千円
役務費	10	△16	電話 10円×1,000回

単位事業名	地域の特性を生かした技術開発と指導	予算額	2,494千円
-------	-------------------	-----	---------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
合計	2,494	△785	